

## Outline

概要

### ベンチャーエコシステムサミット2025

開催日程：2025年10月2日(木) 10:00 ~ 20:00

会場：シェラトン都ホテル東京 / メインフロア貸切〈醍醐・嵯峨〉  
東京都港区白金台1丁目1-50

参加条件：株式会社ディ・ポップスグループからの招待制  
※一般申し込みは行っておりません。

定員：250名

主催：株式会社ディ・ポップスグループ  
ベンチャーエコシステムサミット事務局  
東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ32F

# Venture Ecosystem Summit 2025

ベンチャーエコシステムサミット 2025

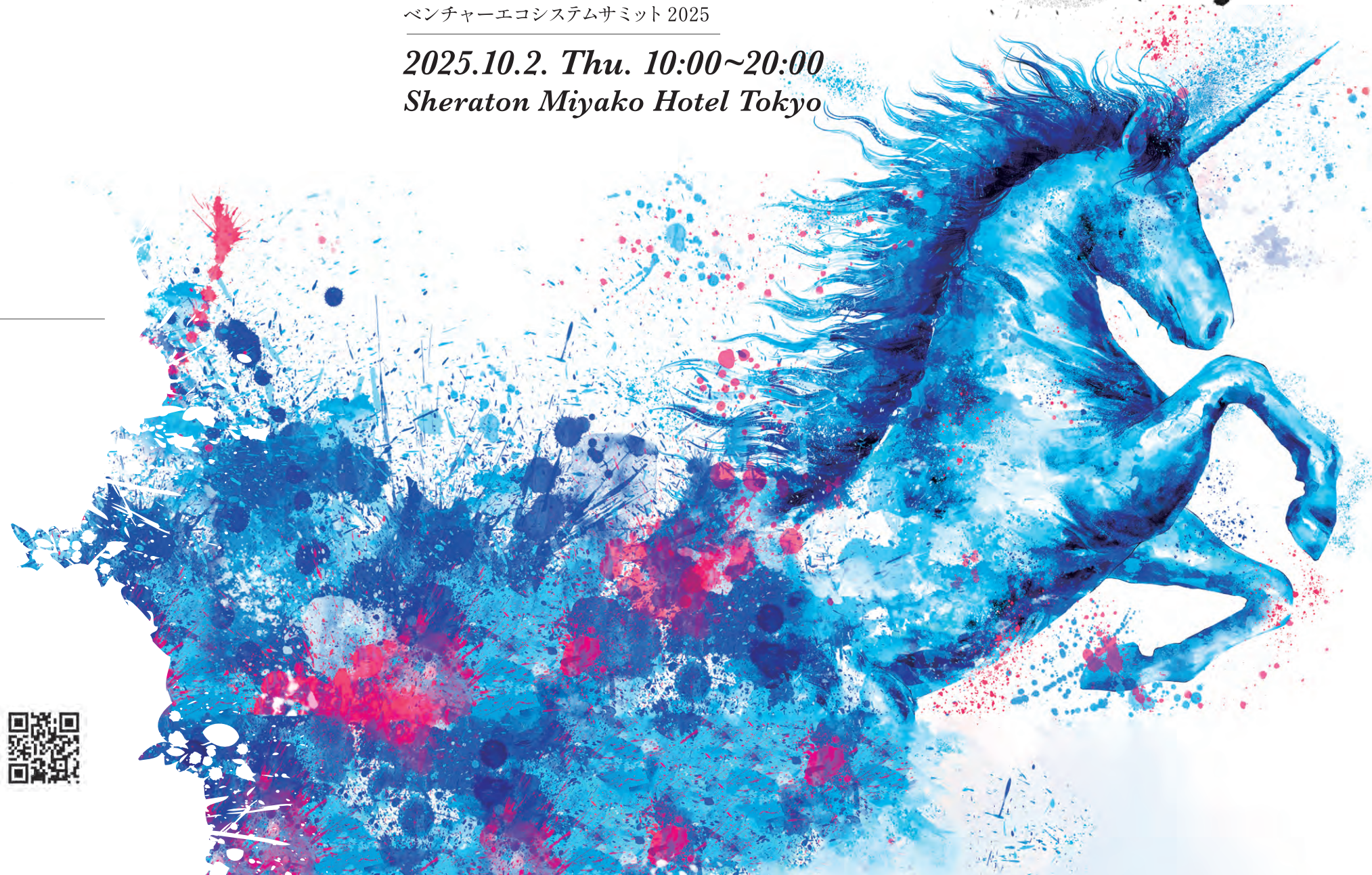
2025.10.2. Thu. 10:00~20:00  
Sheraton Miyako Hotel Tokyo

ベンチャーエコシステムを実現する



株式会社 ディ・ポップスグループ

〒150-8510 東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ32F  
TEL:03-3797-5557 (代) FAX:03-3797-5556



# この日から、未来を変え、突き抜ける。

Venture Ecosystem Summit 2025

——ベンチャーエコシステムサミット2025とは

この日から、未来を変え、突き抜ける！

## 起業家の未来が 変わる一日に！

～経営戦略を明確にし、経営者自身の成長を実現する～



起業家は誰も自社の飛躍的な成長を望んでいます。

その実現のために必要なことは、経営戦略を明確にすること、そして何よりも経営者自身の成長だと私たちは考えています。

ディ・ポップスグループは「社会になくてはならないベンチャーエコシステムの実現」を目指し、現在はグループ会社25社、投資会社35社という大規模なプラットフォームを構築して参りました。後藤塾の累計参加起業家数も300名を超え、数多くの起業家に経営のノウハウを伝え、経験をシェアし、支援をして参りました。

ベンチャーエコシステムサミットは、これまでの歩みの一つの集大成として、起業家の未来が変わるような刺激と学びを得られる1日を提供したい、そんな強い想いから構想が始まり、この度、開催する運びとなりました。

KDDI共同創業者の千本倅生氏、元駐米大使の藤崎一郎氏をはじめとする各界のトップリーダーが一堂に会し、起業家・経営者の皆様に真に価値のあるインスピレーションを提供出来るよう、最大限、尽力致します。

これが最初で最後のベンチャーエコシステムサミットになるかもしれません。

終日、皆様と共に、経営者人生の思い出に残るような時間を過ごせれば、大変嬉しく思います。

これからも、起業家や経営者に寄り添い、伴走しながら支援する社会的な仕組みの確立＝ベンチャーエコシステムの実現に向けて、一意専心、全力で取り組んで参ります。

後藤和寛

### Timetable

|                         |                                                                                                                                                                                    |                   |                                                                                                                                                                                                |
|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 10:00 ~ 10:25           | <b>Opening Ceremony</b><br>オープニングセレモニー<br><br>ライブパフォーマンス…岡西 佑奈 氏 書道家<br>開会のあいさつ ……後藤 和寛<br>株式会社ディ・ポップスグループ 代表取締役<br>樋田 かおり 氏 司会<br>株式会社トークナビ 代表取締役                                 | 15:20 ~ 16:05     | <b>Stage.4</b><br>NTTグループでの私の挑戦、ビジネス共創の拡大<br><br>本高 祥一 氏<br>NTTドコモビジネス株式会社 常務執行役員                                                                                                              |
| 10:25 ~ 11:05           | <b>Stage.1</b><br>突き抜ける起業家が死守するポイント<br><br>後藤 和寛<br>株式会社ディ・ポップスグループ 代表取締役                                                                                                          | 16:10 ~ 17:00     | <b>Stage.5</b><br>トランプ時代 日本はどう生きるか<br><br>藤崎 一郎 氏<br>株式会社ディ・ポップスグループ 顧問<br>元在アメリカ合衆国特命全権大使                                                                                                     |
| 11:10 ~ 11:55           | <b>Stage.2</b><br>400億円企業になるまでのターニングポイント<br><br>内藤 真一郎 氏<br>株式会社ファインドスターグループ 代表取締役                                                                                                 | 17:05 ~ 17:40     | <b>Stage.6</b><br>経営の要諦<br><br>千本 倅生 氏<br>株式会社ディ・ポップスグループ 会長<br>KDDI 共同創業者                                                                                                                     |
| 12:00 ~ 12:40           | <b>Stage.3</b><br>量販店最強 ヨドバシカメラ 経営戦略の本質と創業者藤沢の凄み<br><br>渡辺 哲也 氏<br>株式会社ディ・ポップスグループ 常務執行役員                                                                                          | <b>Break time</b> |                                                                                                                                                                                                |
| <b>Lunch Break time</b> |                                                                                                                                                                                    | 18:10 ~ 18:55     | <b>Free time</b><br>懇親会フリータイム<br><br>乾杯の挨拶                                                                                                                                                     |
| 13:20 ~ 13:40           | <b>Event.1</b><br>Next Breakthrough ~ 未来を切り拓く若手起業家たち~<br><br>古田 奎輔 氏 富田 直人 氏<br>株式会社Payke 代表取締役CEO Adora株式会社 代表取締役<br>及川 厚博 氏<br>株式会社M&Aクラウド 代表取締役CEO                              | 18:55 ~ 19:20     | <b>Musician Special Stage Vol.1</b><br><br>U.F.O.<br>1990年代、アシッド・ジャズ旋風を巻き起こしたU.F.O. (ユナイテッド・フューチャー・オーガニゼーション) DJチームということもあり、当時のクラブ・シーンから発生していったムーヴメントのパイオニア的存在。日本のみならず、全世界のクラブ・シーンを席巻した実力派。    |
| 13:45 ~ 14:25           | <b>Event.2</b><br>パネルディスカッション「なぜ今スタートアップ支援なのか？」<br><br>渡部 志保 氏 杉原 眼太 氏<br>シブヤスタートアップズ株式会社 株式会社ディ・ポップスグループ<br>代表取締役会長 アドバイザー                                                        | 19:20 ~ 20:00     | <b>Musician Special Stage Vol.2</b><br><br>A top-secret special musician!<br>1994年オリコンチャート初登場1位を獲得した、日本のポップ・ミュージックの金字塔。彼らの登場は、音楽業界に衝撃を与えた。1990年代、ビーチサイドを走る車から、聞こえてきたあの心地の良いサウンドは記憶に残る方も多いでしょう。 |
| 14:30 ~ 15:15           | <b>Event.3</b><br>Next billion ~ 売上1000億への挑戦<br><br>小林 泰士 氏 庄子 潔 氏<br>株式会社マーケットエンタープライズ 株式会社ダイブ 代表取締役社長<br>代表取締役社長<br>樺島 弘明 氏 斉藤 徹 氏<br>株式会社エル・ティイー・エス 株式会社NEXT ONE 代表取締役<br>代表取締役 | 20:00             | <b>Closing</b><br>閉会                                                                                                                                                                           |

# Speakers

業界を牽引するトップリーダーが集結



千本 倖生 *Sachio Semmoto*

株式会社ディ・ポップスグループ 会長 /  
KDDI 共同創業者

京都大学工学部卒。日本電信電話公社（現在のNTT）入社。フルブライト奨学生としてフロリダ大学大学院博士課程を修了。パナソニック創業者・松下幸之助氏との出会いから起業を決意。京セラ創業者である稲盛和夫氏とともに第二電電（のちのKDDI）を共同創業。

1996年から慶應義塾大学経営大学院教授を務めたのち、イー・アクセスを創業し同社を史上最短で東証一部に上場させる。

## 経営の要諦



藤崎 一郎 *Ichiro Fujisaki*

株式会社ディ・ポップスグループ 顧問 /  
元在アメリカ合衆国特命全権大使

慶應義塾大学経済学部中退。1969年に外務省へ入省。1999年北米局長、2002年外務審議官、2005年ジュネーブ国際機関代表部大使、2008年駐米大使を歴任。

退官後は、伊藤忠商事株式会社取締役、日本製鉄株式会社取締役、中曽根平和研究所理事長などを歴任。

現在は、一般社団法人日米協会会長、学校法人北鎌倉女子学園理事長、国際教育振興会賛助会会長を務める。

## トランプ時代 日本はどう生きるか



本高 祥一 *Shoichi Motodaka*

NTTドコモビジネス株式会社  
常務執行役員

1992年NTTに入社し、20代にPHS事業立ち上げから会社清算までを経験。1999年NTTドコモへ転籍し、新規事業担当として楽天オークション、フェリカ（ソニー）、マガシーク（伊藤忠）等の役員を歴任。2018年法人ビジネス戦略部長と5G・IoTソリューション推進室長を兼務。

2020年NTT・秘書室長としてドコモTOBやグローバル事業統合に従事。2022年NTTドコモ・執行役員関信越支社長に就任。2024年NTTコミュニケーションズ（現NTTドコモビジネス）・常務執行役員に就任。

## NTTグループでの私の挑戦、 ビジネス共創の拡大



渡辺 哲也 *Tetsuya Watanabe*

株式会社ディ・ポップスグループ  
常務執行役員

獨協大学卒業。1993年4月ヨドバシカメラに入社。ヨドバシカメラの通信、情報の仕入れ責任者を15年以上にわたり歴任。ヨドバシカメラ執行役員 事業本部長を経て、2016年に株式会社W.H.Oを設立。のべ50社以上の通信会社及び販売会社等にコンサルティングサービスを提供する傍らいろいろな新規ビジネスを手掛ける。

2017年株式会社ディ・ポップスアドバイザー就任、2021年株式会社ディ・ポップスグループ常務執行役員就任。

## 量販店最強ヨドバシカメラ 経営戦略の本質と創業者藤沢の凄み



後藤 和寛 *Kazuhiro Goto*

株式会社ディ・ポップスグループ  
代表取締役

武蔵大学経済学部卒業。英国ケント大学へ奨学生として留学（国際関係学専攻）2014年度～2015年度、急成長の若手起業家が集まるEO Japan（Entrepreneurs' Organization Japan）にて第19期会長を歴任。

現在はディ・ポップスグループ（持株会社）の下、事業会社25社を経営（その他、投資会社35社）8年前より、後藤塾を開催し、塾長としてこれまで300名以上の起業家に経営ノウハウを直伝。

## 突き抜ける起業家が 死守するポイント



内藤 真一郎 *Shinichiro Naito*

株式会社ファインドスターグループ  
代表取締役

日本大学農獣医学部卒業。現在の㈱リクルートキャリアに入社。1996年に㈱アレスト（現㈱ファインドスター）を創業。代表取締役社長に就任。2002年にニッチメディア（＝TV・新聞・雑誌・ラジオ、4マス以外の媒体）の広告代理事業参入。同業界のパイオニアとして1100社以上の広告主と取引し、3000以上のニッチメディア媒体を発掘。

起業家・創業者の世界的ネットワーク組織 EO Tokyo Central 第25期会長を歴任。

## 400億円企業になるまでの ターニングポイント



渡部 志保 *Shiho Watabe*

シブヤスタートアップス株式会社 代表取締役会長

モルガン・スタンレー証券投資銀行部のアナリストとしてキャリアをスタートし（2006～2008年）、その後Googleにて日本・アジア太平洋地域・欧州・アフリカ・米国本社でマーケティング業務に従事（2008～2017年）。2017年からはメルカリ米国支社、2020年にはGoogleが出資するAI EdtechスタートアップELSA Speakに参画、グローバルマーケティング統括として事業成長と資金調達を牽引した。

国際基督教大学卒 及び スタンフォード大学大学院卒。2021年より故郷である渋谷区のアドバイザーとして行政とスタートアップの連携を支援し、2023年2月よりシブヤスタートアップス株式会社の代表取締役社長に就任。2025年7月に同社の会長に就任。

現職においてケアエコノミー、クリエイターエコノミーなど、日本と世界を繋ぐ課題に挑む45社超のスタートアップに対して支援または投資を行う。日本、東南アジア、欧州、アフリカ、シリコンバレーでの経験を活かし、渋谷から世界へと広がるスタートアップ・エコシステムの構築に取り組んでいる。



杉原 眼太 *Genta Sugihara*

株式会社ディ・ポップスグループ アドバイザー

1990年筑波大学情報学類卒業後、現在のSCSKに入社。1993年 第二電電に転職。2007年に参画したGoogle Japanでは、APAC地域のHeadや日本及び韓国の事業開発本部長などを歴任、ビジネス開発のリーダーとしてアジアにおける様々な事業提携をリードした。

2016年より、カカコム社 執行役員 経営戦略本部長として、国内外のM&A及びスタートアップ投資活動等を行う。

2024年1月 ディ・ポップスグループのアドバイザーに就任。

## なぜ今スタートアップ 支援なのか？

パネルディスカッション

# Speakers

業界を牽引するトップリーダーが集結

イベント

## Next billion ～ 売上 1000 億への挑戦 ～



小林 泰士  
Yasushi Kobayashi

株式会社マーケットエンタープライズ 代表取締役社長

東洋大学工学部を卒業後、ベンチャー企業を経て独立起業。2006年、株式会社マーケットエンタープライズを設立。9年後の2015年に東京証券取引所マザーズへ上場し、2021年2月には、東京証券取引所第一部へ市場変更。「持続可能な社会を実現する最適化商社」を長期ビジョンに掲げ、国内外20拠点、5つのグループ会社を展開。



庄子 潔  
Kiyoshi Shoji

株式会社ダイブ 代表取締役社長

仙台市立仙台高等学校卒業。卒業後、音楽を学ぶため2年間アメリカに留学。その後、2003年に観光地に特化した人材派遣業を行う当社の設立に参画。創業初期より第一線で事業拡大に貢献。2012年5月代表取締役に就任。2024年3月には、東京証券取引所グロース市場への上場を果たした。



樺島 弘明  
Hiroaki Kabashima

株式会社エル・ティー・エス 代表取締役

慶應義塾大学卒業後、ING生命保険株式会社（現エヌエヌ生命保険株式会社）入社。その後、株式会社IQ3を経て、株式会社ラーニング・テクノロジー・コンサルティングで営業担当ゼネラルマネジャー。2002年3月に当社設立に参画し取締役に就任。同年12月より代表取締役社長。2024年3月より社長執行役員。2020年7月東証一部上場、2022年4月にはプライム市場へ移行した。



斉藤 徹  
Toru Saito

株式会社NEXT ONE 代表取締役

グロービス経営大学院経営学研究科修了（MBA）。通信関連サービス会社にて最年少支店長に昇格。その後札幌支店の立ち上げに携わりわずか1年で業績を拡大させる。社会人経験を通じて自分の人生が変わったことから、関わった人の人生が変わったと思ってもらえる会社を作るために2006年12月NEXT ONE創業。

イベント

## Next Breakthrough ～ 未来を切り拓く若手起業家たち ～



及川 厚博  
Atsuhiro Oikawa

株式会社M&Aクラウド 代表取締役CEO

2011年大学在学中にマクロバス株式会社を創業。東南アジアの開発拠点を中心としたオフショアでのアプリ開発事業を展開し、4年で年商数億円規模まで成長。2015年に同事業を事業譲渡。その際に、売却価格の算定と買い手探しのアナログな点に非常に苦労した。また、自分自身が事業承継問題の当事者であり、中小ベンチャーのM&Aに興味を持った。これらの課題をテクノロジーの力で解決したいという思いから、株式会社M&Aクラウドを設立。Forbes NEXT UNDER 30選出。



古田 奎輔  
Keisuke Furuta

株式会社Payke 代表取締役CEO

高校を中退後、放浪の日々を送り、その後沖縄に移住。琉球大学に入学後、19歳で貿易業、EC事業を立ち上げる。県内貿易商社と協業し、沖縄県産品の貿易業や海外プロモーションに携わる。その後独立し、2014年に株式会社Paykeを創立。商品についてバーコードを読み取るだけで商品情報を多言語で伝達できるアプリ「Payke」を開発・運営しており、インバウンド向けのショッピングガイドアプリとして600万人を超えるユーザーに利用されている。現在は、繁体字・簡体字・韓国語・タイ語・ベトナム語・英語・日本語の7ヶ国語に対応。



富田 直人  
Naoto Tomita

Adora株式会社 代表取締役

慶應義塾大学卒 及び 東京工業大学大学院。インド・ニューデリーのカフェ店長時代に出会った顧客と同社を起業。児童の性的な自撮り被害やSNSでのいじめの増加の現状から、安心してスマホを使える環境の構築を目指し、AIを活用した子ども見守りアプリ「コドマモ」を開発。藤田医科大学客員教員としてキャリア教育や起業についての講義を担当。チャイルドカウンセラー資格保有。

第1部司会

樋田 かおり  
Kaori Toida



株式会社トークナビ 代表取締役

2008年日本テレビ系列青森放送にアナウンサーとして入社。報道番組のお天気キャスターやニュースキャスター、ラジオパーソナリティなどテレビ・ラジオの放送現場を経験。

28歳で独立し1年後、株式会社トークナビを設立。

話すことの大切さを広めるためスピーチトレーナーを全国に育成し、研修事業を展開する。2024年講師派遣会社が選ぶ人気講師 東日本部門2位。

## Opening Ceremony

### 岡西 佑奈 Yuna Okanishi

6歳から書を始め、栃木春光に師事。

高校在学中に師範の免許を取得。水墨画は関澤玉誠に師事。書家として文字に命を吹き込み、独自のリズム感や心象を表現し、国内外で多数受賞。自然界の「曲線美」を書技によって追求し、「自も他もなく、全ては一つであり調和している」という、自然と人間、万物の調和が世界平和の一助を担うという信条を持ち、創作活動を行う。

近年では、書のみならず、墨象や絵画を手掛ける。



### 書道家

## Musician Special Stage

### Vol.1

### U.F.O.



1990年代、アシッド・ジャズ旋風を巻き起こしたU.F.O. (ユニテッド・フューチャー・オーガニゼーション) DJチームということもあり、当時のクラブ・シーンから発生していったムーブメントのパイオニア的存在。

日本のみならず、全世界のクラブ・シーンを席卷した実力派。その才能は世界的にも高く評価され、イギリスの専門音楽誌チャートのNo.1になり、同国最大の屋外イベントGlastonburyフェスにも参加するなど、飛ぶ鳥を落とす勢いで日本発のグローバルミュージシャンとなった。

### Vol.2

A top-secret special musician!



1994年オリコンチャート初登場1位を獲得した、日本のポップ・ミュージックの金字塔。

彼らの登場は、音楽業界に衝撃を与えた。1990年代、ビーチサイドを走る車から、聞こえてきたあの心地の良いサウンドは記憶に残る方も多いでしょう。楽曲の一つは、U.F.O. Remixバージョンもあり、今夜、コラボレーションが実現するかもしれません！

あまりのクールさに、最高を超えて「感動」を巻き起こす、そんな一曲になるでしょう。またドラマの主題歌にもなった「●●」は、今の若い世代でも歌い続けられています。

## 公益財団法人 こどもたちと共に歩む会

今回のサミットでは、公益財団法人こどもたちと共に歩む会への寄付も募っております。

※ こどもたちと共に歩む会は、2025年4月に内閣府より公益財団法人の認定を受けました。



## Column

ウェブサイトでご紹介しているコラムを抜粋して掲載しています。  
詳細・続きはぜひウェブサイトのコラムページを御覧ください。



### 【投資先インタビュー】

### 『美容師の真の独立』を目指す

The Salons Japan 株式会社  
清水 秀仁 社長・窪島 剣壘 取締役

The Salons Japanは、「美容師に、真の"独立"を」を社是とし、日本の美容師・ビューティシヤンの独立を応援すべく、完全個室美容モール『THE SALONS』を展開・運営しています。

現在全国に10店舗をオープンさせ、新規オープンも複数予定しています。

『THE SALONS』は、1室ごとにシャンプー台や椅子、鏡を備えた区画が並ぶ完全個室型美容モールです。美容師やビューティシヤンは大きな初期費用を払うことなく、一等地で自分のサロンを持つことが出来ます。また月額費用のみで売上手数料がないので、頑張れば頑張った分だけ自分の収入を増やすことも可能です。THE SALONSはシェアサロンや業務委託サロンと違い、美容師、ビューティシヤンがローリスクかつ本当の意味での独立ができるよう支援するサービスとなっております。

より生き生きと働く美容師が増えてくる美容業界において、美容師に最も信頼される会社を目指しています。

詳細・  
続きは  
こちらから



### CSR 活動への取り組みについて（2024 年度）



ディ・ポップスグループでは、「社会に変革をもたらす多数の成長ベンチャー（ユニコーン企業）を輩出する」をミッションとしております。

多数の成長ベンチャーを輩出することで社会に貢献できる会社を増やし、より良い社会を築いていきたいと考えています。

2024年度も、十分な支援が行き届かず苦しんでいる若者や子供たちに対して、下記の団体を含む8団体に寄付をいたしました。

#### 【特定非営利活動法人 ライツオン・チルドレン】

社会からの支援を必要とする子ども達を支えるために、企業・個人の皆さまと共に活動している非営利団体です。

#### 【特定非営利活動法人 BONDプロジェクト】

問題を抱えた青少年が、就業、生きがい、社会参画できる機会を提供し、青少年の健全育成を図ることに寄与することを目的としている団体です。

#### 【公益財団法人千本財団】

経済的理由により就学困難な者に対して、返済義務の無い奨学金を給付を行っています。

これからの日本、そして世界を担う若者や子どもたちが、苦しんでいる状況から少しでも早く抜け出せるようにという願いから、支援活動を行っています。

詳細・  
続きは  
こちらから



## Column

ウェブサイトでご紹介しているコラムを抜粋して掲載しています。  
詳細・続きはぜひウェブサイトのコラムページを御覧ください。



## 【エグゼクティブインタビュー】

## 後藤 和寛

株式会社ディ・ポップスグループ 代表取締役 / CEO

ディ・ポップスグループ 代表後藤のインタビューです。  
創業からベンチャーエコシステムの実現を目指すまでの道のりについて記事にしています。記事の中から3つの質問に対する答えを紹介します。詳細はぜひWEBサイトの記事をご覧ください。

## ○強運を引き寄せる方法や法則のようなものがあれば教えてください

一言でいうと、神様が応援したくなるような人間であるか、ということ大切にしています。誰にも負けない情熱があり、誰にも負けない努力をしている。自分が成し遂げようとしているビジョンや目標は社会的な意義があることか、などをとても大切にしています。加えて誠実・謙虚・感謝の心を持っていることもとても大切だと思っています。

これらのことから少しでもズレていると強運が全く起きず、しっかりと出来ていると驚くほど強運が起きるのには、自分自身もとても驚くことがあります。もう一つ加えると、運気が良い人と付き合う事もとても大切だと思っています。当社の会長の千本さんも顧問の藤崎さんも私の中では強運のパワースポットのような方々です。社外取締役の内藤さんやアドバイザーの石黒さんも同じように感じています。

## ○ベンチャーエコシステムの完成形はどんなものですか？

日本でスタートアップやベンチャーの起業家が、投資や支援を受けるなら「D-POPS GROUP」と第一想起されるポジションまで、ベンチャーエコシステムを進化させたいというのがゴールです。

その時には、グループ会社や投資会社など支援をしている会社の総合計売上が1兆円を超えていて、連結決算の対象になる企業に絞ると売上1000億を実現していることがシンプルなイメージです。日本トップクラスの顧問の方々、そしてスーパープロフェッショナル人材も今の数倍は在籍して頂いているイメージです。私が支援している または 応援していると認識している企業数で言うと、500社程度のイメージです。

当然それを私一人でサポートするのは不可能ですから、驚くほど強力な支援体制を整えていくことになります。私も起業する前、情熱と戦略があれば、優秀人材はいくらでも採用出来る、仲間になってもらえると思っていました。

実際は、ほぼ売上がないような会社には誰も見向きもしないし、ちゃんとした報酬さえ支払えないという厳しい現実でした。つまり、スタートアップやベンチャー企業の経営者の代わりに、ベンチャーエコシステムとして人財、資金力、ノウハウ、情報、ネットワークなど、あらゆる経営資源を我々が持つことにより、必要な時にニーズに応じて、支援出来るようにしておくことをイメージしています。

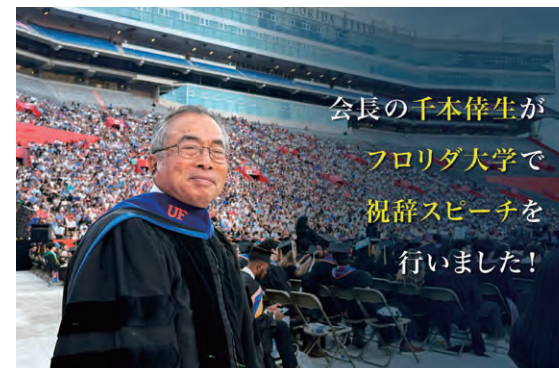
それを活用するか否かは、それぞれの企業の経営者次第だと思っています。D-POPS GROUPの支援は上から指示を出していくようなものではなく、必要に応じて行う後方支援型ですから。また将来は資金的な支援の面においても、ユニコーン級のグループ会社や支援会社が出てきたときには、数十億～数百億を支援出来るような財務的な力を持つことも出来なければと思っています。

また、今、力を入れているAI系企業への投資も、たくさんの優秀なエンジニアが仲間に加わることで、最先端のデジタル戦略を支援出来る体制創りだと思っています。このように、あらゆることにおいて、支援出来る体制を究極まで持っていくことを考えると、ゴールはどんどん先へ先へとなるので、ずっと理想を追いかける感じになるかと思います。

## ○後藤社長個人と、D-POPS GROUPの5年後の理想の姿とは？

私の個人の理想も経営者としての理想も、ベンチャーエコシステムの実現、そこに集約しています。自分がこの世に生まれて大きな役に立ったら、死ぬ瞬間に自信を持って言えるものを残さなければと、大きな志と強い意志を持っています。執念でやり遂げる予定です。5年後、ベンチャー支援なら、ベンチャーエコシステムのD-POPS GROUPと当たり前のように言われるようにになりたいと思っています。もちろん、グループ会社数、投資会社数、売上、利益なども、明確に意識しているKPIを持っていますが、何よりも、「ベンチャーエコシステム」というビジョンを実現すること、そこに尽きます。

詳細・  
続きは  
こちらから



## 会長の千本が、フロリダ大学で祝辞スピーチを行いました！

株式会社ディ・ポップスグループ 会長 / KDDI 共同創業者

弊社の会長である千本 倅生が、5月1日にフロリダ大学の博士課程学位記授与式の祝辞スピーチを行いました。  
千本は25歳の時に、フルブライト奨学生としてフロリダ大学へ留学し、電子工学の修士・博士(Ph.D.)の学位を取得しました。

千本はこのスピーチで3つの教訓を伝えました。

## ① 自分を信じ、疑念を抱く人を無視すること

自分を信じ、疑う者を無視しましょう。あなたの大胆さを批判する人たちは、あなたを愚か者と呼ぶかもしれません。しかし、後になって、彼らはあなたを英雄と呼ぶでしょう！

## ② 他人の言うことに耳を傾け、学び、力を得ること

あなたを信じてくれるメンターや愛する人を見つけましょう。彼らの話に耳を傾け、彼らから学び、彼らに頼りましょう。

## ③ リスクを負いましょう

リスクを取ることは、金銭や名声、あるいは個人的な満足感のためだけではありません。社会と人類のよりよい未来を築くためです。社会の暗く苦む側面に、新鮮で力強い風を吹き込むことなのです。

このコラムには、千本の過去の経験から得た学びが書かれています。この教訓はいかに生まれたのか、ぜひ一読ください。

詳細・  
続きは  
こちらから



## 【エグゼクティブインタビュー】

## 藤崎 一郎 顧問（元在アメリカ合衆国日本大使）

株式会社ディ・ポップスグループ 顧問 / 元在アメリカ合衆国特命全権大使

元駐米大使の藤崎一郎 顧問へ、ディ・ポップスグループ代表の後藤がインタビューいたしました。  
質問内容の一つである交渉術についてご紹介します。  
記事の中では、「藤崎氏のリーダーシップ論」や「アメリカ歴代大統領で印象に残っている方」などをお話いただきました。ぜひ記事をご覧ください。

## ○交渉術について

交渉においては、トップとして前面に出て、ワンボイスを心がけていました。

外務審議官として交渉したのが1番多かったのですが、自由貿易協定の交渉で経産省や農水省などたくさんの人を連れて行ったときには、「とにかく喋るのは私だけだから、一切口を出すな」と言い、その代わりにしょっちゅう休憩を取るようにし、交渉の場ではとにかく喋るのは私だけにさせろということを伝えていました。そのあとは彼らに任せて、個別分科会には一切私は行きませんでした。

それからもう1つは、相手のトップとの関係性を作ることです。まず初めの朝食は補佐なども連れて行かず2人だけで取り、やっぱりなんとなく感じを掴む。それから、日本に彼らが来た時は、2人だけで酒を飲みに行くなどして、個人的関係をつくるのが大切ですね。それはおそらく会社でも同じですよ。3人対3人のときと、1対1ではやっぱり違いますもんね。

詳細・  
続きは  
こちらから

